

平成31年度 山村振興関係予算概算決定額

府省庁名: 農林水産省

(単位: 千円)

事 項	平成30年度 当初予算額 (A)	平成31年 度 (B)	対前年度 増減額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	平成30年度 第2次補正 予算額	備 考
1-1 農林水産省(非公共)						
○ 山村の活性化						
・山村活性化支援交付金	780,000	784,367	4,367	100.6%	-	山村の活性化を図るため、山村の特色ある地域資源の活用等を通じた所得・雇用の増大を図る取組を支援。
○ 中山間地農業の活性化支援						
・中山間地域所得向上支援対策のうち中山間地域所得向上支援事業	-	-	-		7,999,684	中山間地域において、収益性の高い農産物の生産・販売等に本格的に取り組む場合に策定する実践的な計画に基づき、水田の畑地化等の基盤整備、生産・販売等の施設整備等を総合的に支援。
・中山間地農業ルネッサンス事業(優先枠等を設けて実施)	40,000,000	44,002,315	4,002,315	110.0%	-	傾斜地等の条件不利性や鳥獣被害の増加など中山間地農業が置かれている状況を踏まえつつ、地域の特色を活かした多様な取組を後押しするため、多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現や、地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承に向けた取組を総合的に支援。
○ 日本型直接支払の実施						
・多面的機能支払交付金	48,400,500	48,652,000	251,500	100.5%	-	農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、地域共同で行う多面的機能を支える活動や、地域資源(農地、水路、農道等)の質的向上を図る活動を支援。
・中山間地域等直接支払交付金	26,339,601	26,343,766	4,165	100.0%	-	中山間地域等において、農業生産条件の不利を補正することにより、耕作放棄の防止や機械・農作業の共同化等、農業生産活動を将来に向けて維持するための活動を支援。
○ 農山漁村の振興						
・農山漁村振興交付金	10,070,000	9,809,000	△ 261,000	97.4%	-	農山漁村のコミュニティ機能の向上や都市農業振興、ICTを活用した定住条件の強化、福祉農園の整備等による農福連携、特色ある地域資源の活用等による山村活性化、定住・所得の向上や雇用の増大を促進、「農泊」を推進するための取組を支援。
	$\left[\begin{array}{l} \text{うち山村活性化支援交付金} \\ 780,000 \end{array} \right]$	$\left[\begin{array}{l} \text{うち山村活性化支援交付金} \\ 784,367 \end{array} \right]$				

平成31年度 山村振興関係予算概算決定額

府省庁名:農林水産省

(単位:千円)

事 項	平成30年度 当初予算額 (A)	平成31年 度 (B)	対前年度 増減額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	平成30年度 第2次補正 予算額	備 考
1-1 農林水産省(非公共) ○ 鳥獣被害防止対策の推進 ・ 鳥獣被害防止総合対策交付金	10,350,000	10,227,000	△ 123,000	98.8%	333,990	野生鳥獣被害の深刻化・広域化に対応するため、地域関係者が一体となった被害対策の取組や施設整備、ジビエ利用拡大に向けた取組を支援。
○ 農地集積・集約化と農地利用の最適化 ・ 農地耕作条件改善事業	29,832,000	29,950,000	118,000	100.4%		- 農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化や高収益作物への転換を推進するため、機構による担い手への農地の集積・集約化が行われる地域等において、農業者の費用負担の軽減を図りつつ、事業を実施すること等により、区画拡大等を促進。
○ 農業関係施設整備 ・ 強い農業・担い手づくり総合支援交付金のうち産地基幹施設等支援タイプ	-	23,023,580 の内数	-	-		- 地域農業において中心的な役割を果たしている農業法人や農業者団体等による産地の基幹施設の導入等を支援。
○ 6次産業化の推進 ・ 食料産業・6次産業化交付金のうち加工・直売施設整備	1,678,367 の内数	1,434,295 の内数	△ 244,072 の内数	85.5%		- 農林漁業者と多様な事業者が連携して行う施設整備等を支援。
○ 生産振興対策 ・ 野菜価格安定対策事業のうち特定野菜等供給産地育成価格差補給事業	所要額 16,557,773 の内数	所要額 15,668,158 の内数	△ 889,615	94.6%		- 野菜生産・出荷の安定と消費者への安定供給を図るため、価格低落時における生産者補給金の交付等を実施。
○ 担い手の育成・確保 ・ 農業次世代人材投資事業	17,533,894	15,470,357	△ 2,063,537	88.2%		- 次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農前の研修を後押しする資金(2年以内)及び就農直後の経営確立を支援する資金(5年以内)を交付。
・ 農の雇用事業	5,058,159	4,957,827	△ 100,332	98.0%		- 青年の農業法人への雇用就農を促進するため、法人が新規就業者に対して実施する実践研修等を支援。

平成31年度 山村振興関係予算概算決定額

府省庁名: 農林水産省

(単位: 千円)

事 項	平成30年度 当初予算額 (A)	平成31年 度 (B)	対前年度 増減額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	平成30年度 第2次補正 予算額	備 考
1-1 農林水産省(非公共) ○金融対策 ・中山間地域活性化資金	(14,300,000)	(12,400,000)	△ 1,900,000	86.7%	-	- 中山間地域において、農林漁業を総合的に振興して地域の活性化を図るため、地域の農林畜水産物の加工の増進及び流通の合理化、農林漁業資源の総合的利用等を目的とした長期低利の資金を融資。 - 振興山村又は過疎地域の農林漁業者等が、その地域の自然的・経済的条件に適応した経営の改善や農林漁業の振興を図ることにより、所得の安定確保や地域の活性化が実現できるよう、必要な長期低利の資金を融資。
・振興山村・過疎地域経営改善資金	(300,000)	(150,000)	△ 150,000	50.0%	-	
1-2 農林水産省(公共) ○農林水産業の基盤整備 ・農業農村整備事業	321,054,000	326,026,000 ※	4,972,000	101.5%	141,272,000	農業の競争力強化や農村地域の国土強靱化を図るため、農地集積の加速化・農業の高付加価値化のための農地の大区画化・汎用化や水路のパイプライン化、老朽化した農業水利施設の長寿命化や豪雨・耐震化対策等を推進。
・農山漁村地域整備交付金	91,650,000	92,714,000 ※	1,064,000	101.2%	5,000,000	地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援。
2-1 水産庁(非公共) ○水産日本の復活 ・浜の活力再生・成長促進交付金のうち 水産業強化支援事業	-	5,203,236	-	-	-	- 「浜の活力再生プラン」に位置付けられた共同利用施設の整備、密漁防止対策、水産業のスマート化の推進等の取組を支援。
2-2 水産庁(公共) ○農林水産業の基盤整備 ・水産基盤整備事業	70,000,000	71,044,000 ※	1,044,000	101.5%	23,900,000	産地市場統合や養殖適地の確保など水産改革と連動した水産基盤の整備や、衛生管理対策、水産資源の回復対策、漁業地域の地震・津波対策、漁港施設の長寿命化対策、漁港の有効活用を推進。
・農山漁村地域整備交付金 (再掲)	91,650,000	92,714,000 ※	1,064,000	101.2%	5,000,000	地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援。

注1) 表中の事業については、振興山村等条件不利地域を対象にしたもの、振興山村で採択基準の緩和等優遇措置があるもの、事業内容的に振興山村での実施が見込まれるもの等であり、各事業の予算額については振興山村分として明確な区分ができないものについては、全国分を一括計上している。

注2) 貸付けは () 書き。

注3) ※ この他に、「臨時・特別の措置」として、農業農村整備事業 511億円、水産基盤整備事業 190億円、農山漁村地域整備交付金 50億円を計上している。